

卒業生の職務能力と教育プログラム評価に関するアンケートに ご回答いただいた皆様へ

「看護学専攻卒業生およびその雇用者による
職務能力と教育プログラムの評価
ーカリキュラム改革に向けてー」について

はじめに

鳥取大学医学部保健学科看護学専攻では、鳥取大学医学部保健学科看護学専攻卒業生の雇用先の皆様のアンケートの回答から得られる情報をもとに、教育課程のさらなる充実を図るため、職務能力・教育プログラム評価を行います。ディプロマポリシー（学位授与方針）に基づく「期待される能力」がどの程度実践できているか、また、卒業生の職務能力について、雇用者の皆様がどの程度満足されているかを明らかにし、今後の教育プログラムの改善に役立てることを目的としております。

この研究は、鳥取大学医学部倫理審査委員会の承認を経て、医学部長の承認を受けています。詳細は以下のとおりです。

1. 研究概要およびアンケートの利用目的・方法

本研究では、2022年4月から2025年3月までの期間に、鳥取大学医学部保健学科看護学専攻を卒業し、医学部附属病院看護部に就職した卒業生の雇用先の皆さまのアンケートの回答から得られる情報を集めさせていただき、職務能力・教育プログラム評価の調査を行い報告します。すべての情報は、鳥取大学医学部保健学科看護学専攻で集計されます。なお、情報は研究責任者が責任を持って保管、管理します。

本研究の対象となる皆さまは、他の研究対象者への個人情報保護や本研究の独創性の確保に支障がない範囲で、研究計画書及び研究の方法についての資料を入手又は閲覧することができます。希望される方は、遠慮なく問合せ窓口にお申し出ください。

2. 取り扱う情報

雇用先アンケートに記載された以下の内容です。

- 本学卒業1年目の職務能力に対する満足度
- 本学卒業1年目の職務能力に対する意見（課題・改善点等）
- 本学の教育内容が看護実践に役立っているか
- 本学の教育プログラムにおいて強化が必要と考える能力
- 卒業生の職務能力の傾向
- 総合評価

3. 研究期間

この研究は、鳥取大学医学部長が研究の実施を許可した日から2028年3月31日まで行う予定です。

4. 個人情報保護の方法

情報は、研究責任者が責任を持って保管、管理します。本研究では無記名で提出された情報を使用します。個人情報の管理については十分に注意を払います。

5. 研究への情報提供による利益・不利益

利益・・・本研究に参加することによる研究対象者個人への直接的な利益は生じません。研究の成果は、職務能力・教育プログラム評価によって将来の鳥取大学医学部保健学科看護学専攻における教育のさらなる改善に有益となる可能性があります。

不利益・・・アンケートからの情報収集のみであるため、特にありません。

6. この研究終了後の情報の取り扱いについて

使用する情報は、当該研究の終了について報告された日から5年を経過した日まで保存します。保管期間終了後は、紙媒体に関してはシュレッダーで裁断し廃棄し、その他媒体に関しては、適切な方法で廃棄します。

7. 研究への情報使用の取り止めについて

アンケートは無記名によるものであり、該当アンケートを特定することが困難であるため、データを除外できません。

8. 当該臨床研究に係る資金源について

本研究は、国立大学保健医療学系代表者協議会「国立大学保健医療学系における教育・研究活性化支援試行事業」の助成を受けて行っており、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。

9. 研究成果の公表について

研究成果は学術目的のために学会で公表しますが、個人が特定される情報は全て削除して公表します。情報の秘密は厳重に守られますので、第三者に個人情報が明らかになることはありません。

10. 知的財産権の帰属について

本研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は鳥取大学に帰属し、あなたには帰属しません。

11.問い合わせ窓口

ご質問・不明な点等ありましたら、下記の窓口までお問い合わせ下さい。

【研究責任者】

三好 陽子 鳥取大学医学部保健学科成人・老人看護学講座 教授
〒683-8503 鳥取県米子市西町 86
TEL：0859-38-6312

*本件に関する情報は、鳥取大学医学部附属病院のホームページに掲載しております。
(URL：<http://www2.hosp.med.tottori-u.ac.jp/introduction/3107/>)